

# いづもの ぎがい

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会

令和2年(2020)11月20日

# No.62



あごう かなと  
檜山小学校 2年生(作品展当時1年生) 吾郷 叶都さん 「ぼくのクオロギ」  
(令和元年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

## もくじ

○議長メッセージ・議会の動き .....2	○採決の結果..... 8	○一般質問..... 16
○委員会報告.....4	○陳情・意見書の採決結果..14	○議会活動..... 27
	○請願・陳情のご案内.....15	○会期日程(案)・編集後記.....28





## 議長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の発生以降、市民の皆さまにおかれましては、日々感染拡大防止に向けて、多大なご理解とご協力をいただき、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、9月25日に閉会した「令和2年度出雲市議会9月定例会」において、新型コロナウイルス感染症緊急地域経済対策第5弾を含んだ追加補正予算案など80余りの議案を可決しました。

これまで、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急経済対策として、国の特別定額給付金やひとり親世帯などへの臨時給付金のほか、市独自の施策であるプレミアム付き食事券の発行など多くの事業を実施しています。今回の経済対策第5弾では、保育所や放課後児童クラブに従事される方の応援協力金のほか、電車・バスなど公共交通事業者に対する支援など、総額4億円が盛り込まれました。

出雲市議会としては、今後も引き続き、感染拡大防止対策はもとより、地域経済の回復と市民生活の安定に向け、迅速かつ的確な施策につながるよう取り組んでまいります。

また、経済の正常化にはある程度の時間を要するものと思われませんが、国の「GoToキャンペーン」の実施などによって、地域経済は段階的に回復傾向にあるものと認識しております。市民の皆さまにおかれましても、「3密の防止」、「マスク着用」、「手洗いうがい」などの感染症対策をしっかりと行いながら、同時に地域の経済活動が活発になるよう、ご協力をお願いします。

一方で、新型コロナウイルス感染症の陽性患者の方やその家族、濃厚接触者、医療従事者、あるいは関係する職場、学校に対しての嫌がらせやいじめ、SNSなどのインターネット上での誹謗中傷など、いわゆる「人権侵害」につながる行為も目立っており、非常に心を痛めています。新型コロナウイルス感染症は、ワクチンや治療薬がない状況下にあっては、誰が感染するかわからないものであり、陽性患者や濃厚接触者となったことで、社会から排除されたり、不当な差別を受けたりする事態は絶対にあってはなりません。

お互いを思いやれる「やさしさあふれる出雲市」を実現するため、市民の皆さまの一層のご理解をお願いします。

令和2年(2020)9月25日 出雲市議会 議長 川上 幸博

過去の議長メッセージは動画でも発信しています。詳しくは、出雲市議会ウェブサイトをご覧ください。



## 令和2年度 第4回出雲市議会（臨時会）報告

令和2年7月30日に、出雲市議会（臨時会）が開催され、令和2年度（2020）出雲市一般会計第5回補正予算の1議案を議決しました。

### 議会の動き

7月30日の臨時会では、「令和2年度（2020）出雲市一般会計第5回補正予算」の予算案件1件が執行部から提案され、原案のとおり可決しました。

### 会期日程

令和2年度(2020)7月30日(木)

会期1日間

7月30日(木) 本会議（開会、議案上程・説明、質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決、閉会）、予算特別委員会

# 令和2年度 第5回出雲市議会（定例会）報告

令和2年8月31日から9月定例会が開催され、令和2年度（2020）出雲市一般会計第6回補正予算などの議案を議決しました。

## 議会の動き

9月定例会では、「令和2年度（2020）出雲市一般会計第6回補正予算」など予算案件4件、「出雲市手数料条例の一部を改正する条例」など条例案件5件、「工事請負契約の締結について（平田4地区統合小学校敷地造成工事）」など一般案件33件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について原案のとおり可決したほか、「令和元年度（2019）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について」など決算案件13件を認定し、「出雲市農業委員会委員の任命について」など人事案件26件に同意しました。また、陳情2件および継続審査の陳情1件の採決を行いました。（陳情の採決結果は14ページを参照）

このほか、「国土強靱化、老朽化対策を含む地方の社会資本整備の推進を求める意見書」および「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を可決し、政府・関係機関に提出することとしました。

## 会期日程

**開会** 令和2年(2020)8月31日(月)

**閉会** 令和2年(2020)9月25日(金)

会期26日間

8月31日(月)	本会議（開会、議案上程・説明、採決）、決算特別委員会	9月11日(金)	環境経済委員会・予算特別委員会 環境経済分科会
9月3日(木)	本会議（一般質問・1日目）	9月14日(月)	建設農林水産委員会・予算特別委員会 建設農林水産分科会
9月4日(金)	本会議（一般質問・2日目）	9月15日(火)	決算特別委員会（1日目）
9月7日(月)	本会議（一般質問・3日目、追加議案上程・説明、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会、決算特別委員会	9月16日(水)	決算特別委員会（2日目）
9月9日(水)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	9月17日(木)	決算特別委員会（3日目）
9月10日(木)	文教厚生委員会・予算特別委員会 文教厚生分科会	9月23日(水)	予算特別委員会
		9月25日(金)	本会議（委員長報告・質疑、討論、意見書案上程・説明、質疑、討論、採決、閉会）

## 総務委員会

### 継続審査中の「温浴施設経営安定に関する陳情」を趣旨採択すべきものと決定

条例案件 1 件、一般案件 13 件、陳情 1 件を審査

令和元年度陳情第 9 号は、市から譲渡を受けた温浴施設について、灯油・人件費などの高騰や消費税増税の中、民間温浴施設事業者の立場を斟酌し、競合関係にある市管理施設の入浴料金をを設定すること、また、築後 20 数年が経過し維持管理費用が嵩む中、継続的な安定経営のための支援・指導を求めるものです。

陳情提出後、民間施設の入浴料金の値上げが検討されていたことや、その後、新型コロナウイルス感染症の影響により社会情勢が大きく変化していることなど、しばらく動向を注視する必要があることから 3 月・6 月議会では継続審査としていました。

9 月議会では、審査の結果、市が率先して入

浴料金の値上げをすべきではないが、民間事業者において値上げされた際には検討すべきであること、また、民間譲渡した施設は、企業の経営努力に期待し譲渡したものであり、ハード面の支援は難しいが、市民の健康増進に寄与する施設であり、このコロナ禍においては民間譲渡された施設に限らず、温浴施設の安定経営を図るためのソフト面などの支援は必要であることから、趣旨採択すべきものと決定しました。



総務委員会審査のようす

## 文教厚生委員会

### 公の施設（4 施設）の指定管理者の指定について可決すべきものと決定

条例案件 3 件、一般案件 5 件を審査

議第 32 号「公の施設の指定管理者の指定について（ひらた健康福祉センター障がい者福祉部門）」、議第 33 号「公の施設の指定管理者の指定について（出雲里家センター（デイサービス部門及び短期滞在部門）」、議第 34 号「公の施設の指定管理者の指定について（出雲市佐田老人福祉センター）」、議第 35 号「公の施設の指定管理者の指定について（出雲ゆうプラザ）」の各議案を審査しました。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第 57 号「工事請負契約の締結について（平

田 4 地区統合小学校敷地造成工事）」は、平田 4 地区統合小学校敷地造成工事にかかる工事請負契約を締結することについて、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



文教厚生委員会審査のようす



## 環境経済委員会

## 公の施設（4施設）の指定管理者の指定について可決すべきものと決定

## 一般案件5件を審査

議第47号「公の施設の指定管理者の指定について（出雲市八雲風穴公園）」をはじめ、議第48号では「出雲市立木綿街道交流館」、議第49号では「立久恵峡わかあゆの里」、議第50号では「道の駅湯の川」の指定管理者を指定することについて審査しました。

指定管理者制度は、民間の能力を活用しながら住民サービスの向上、経費の節減を図ることを目的に、指定する団体に公の施設（住民の福祉を増進する目的で設置・利用される施設）の管理を委託する制度であり、指定管理者の決定には議会の議決が必要です。

審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべ

きものと決定しました。

議第59号「土地の取得について（古志スポーツセンターグラウンド及び駐車場拡張事業用地）」は、拡張事業にかかる用地を取得することについて、議会の議決を求められるものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



立久恵峡わかあゆの里

## 建設農林水産委員会

## 「農地転用許可に関する陳情」は継続審査

## 条例案件1件、一般案件8件、陳情2件を審査

議第51号「公の施設の指定管理者の指定について（宍道湖市民農園）」をはじめ、議第52号の「真幸ヶ丘公園」、議第53号の「愛宕山公園（平田愛宕山野球場、平田愛宕山プール、平田愛宕山庭球場及び平田本陣記念館以外の公園施設）」、議第54号の「斐伊川河川敷公園・斐伊川清水公園」、議第55号の「斐川公園」、議第56号の「手引ヶ丘公園・風の子楽習館」の指定管理者を指定することについてそれぞれ審査しました。

審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、陳情第4号「農地転用許可に関する陳情」は、農地転用の許可審査について、許可に関するルールの明文化や審議内容の記録、保管などを求めるものです。

審査の結果、農地法など制度的な部分の理解をより深める必要があることや、運用状況や課題などを整理した上で判断すべきであることから継続審査としました。



建設農林水産委員会審査のようす

## 予算特別委員会

### 令和2年度出雲市一般会計第6回補正予算および第7回補正予算ほか2件の補正予算を可決すべきものと決定

#### 予算案件4件を審査

「令和2年度出雲市一般会計第6回補正予算」は12億9,500万円を、「一般会計第7回補正予算」は新型コロナウイルス感染症対策の第5弾として4億円を追加し、予算の総額を1,085億円とするものです。

第6回補正予算の歳出の主なものとして、**総務費**は令和元年度決算に伴う剰余金の一部の減債基金への積み立てや、平田行政センターと平田コミュニティセンターの複合施設の整備に伴う基本設計費など、**民生費**は国の制度改正に伴う私立認可保育所・認定こども園への給付費の追加など、**消防費**はデジタル式防災行政無線整備に伴う加入料の基金への積み立てや戸別受信機の購入費および送付費、**災害復旧費**は6月から7月にかけての梅雨前線豪雨により被災した農地・公共土木施設などの復旧事業費が計上されています。

一方、歳入については、デジタル式防災行政無線施設の加入料、災害復旧に関する**県支出金**

や**繰越金**（決算剰余金）の一部、防災情報伝達システム整備事業や災害復旧事業などの財源としての**市債**などが計上されています。

また、債務負担行為補正として、出雲市新体育館建設運営費の限度額64億円や22の公の施設の指定管理料などについての債務負担行為の追加が計上されています。

第7回補正予算では、新型コロナウイルス感染症対策として、感染症拡大の影響を受けている一畑電車および路線バスの事業者に対する特別支援、緊急事態宣言中などにおいて、子どもの預かりに従事した保育所などの職員に対する応援協力金、観光需要の喚起や冬季における来訪を促すための誘客キャンペーン経費、小・中学校が修学旅行を中止した場合に発生するキャンセル料全額に対する助成費などが計上されています。

一方、歳入の主なものとして、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、保育所・放課後児童クラブ等従事者応援協力金事業に伴う**県補助金**、新型コロナウイルス感染症対策に関する**寄附金**が計上されています。

その他の「**国民健康保険事業特別会計**」および「**病院事業会計**」の補正予算も含め、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会全体会のようす  
※予算特別委員会は議員全員で構成しています。

## 決算特別委員会

### 「令和元年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定」など15件を審査

#### 決算案件 13 件、決算関係案件 2 件を審査

本委員会は、9月15日から3日間にわたって開催し、各事業予算が適正かつ有効に執行されたか、審査を行いました。審査の付託を受けた「令和元年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定」、9件の「令和元年度特別会計歳入歳出決算認定」、3件の「令和元年度企業会計決算認定」および決算関連議案2件の合計15件について、いずれも認定または可決すべきものと決定しました。

決算審査にあたり、委員からさまざまな意見が示されました。これを取りまとめ3点について紹介します。

1点目は、自主財源の確保についてです。財政基盤を少しでも強化するために、クラウドファンディング事業の導入や観光振興事業における渋滞対策などさまざまな事業において利用者や受益者の負担のあり方を検討するなど、新たな財源確保策について検討していくべきだと考えます。

2点目は、予算の執行状況についてです。令和元年度一般会計においても、多額の不用額や繰越額が生じており、前年度に比べ執行率は微減となっています。執行率が低い事業に対しては、担当部署において、今一度原因を検証するとともに、予算で認められたそれぞれの事業が、早期にまた最大限の効果を発揮するために、適切な時期の適切な執行を求めます。

3点目は、各種団体への負担金の支出についてです。各種団体に対して継続的に支出されている負担金があります。この負担金については、その詳細な用途や効果、必要性や負担割合などが適正であることが重要で、これが明確に確認

できる必要があると考えます。各種団体への負担金の支出については、毎年検証を行い、必要に応じて見直しをしていくべきと考えます。

特別委員会でのさまざまな意見を、執行部として検証し、予算執行と予算編成にいかされることを求めます。



決算特別委員会審査のようす

#### 決算特別委員会が設置されました

8月31日の本会議において、各決算案件を審査するため、15名の委員で構成する決算特別委員会が設置されました。

委員長	福代 秀洋
副委員長	原 正雄
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	山内 英司
委員	川光 秀昭
委員	児玉 俊雄
委員	錦織 稔
委員	本田 一勇
委員	岸 道三
委員	神門 至
委員	寺本 淳一
委員	福島 孝雄
委員	大場 利信
委員	長廻 利行



## 令和2年度（2020） 第4回出雲市議会（臨時会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議第24号	令和2年度（2020）出雲市一般会計第5回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0

## 令和2年度（2020） 第5回出雲市議会（定例会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議第25号	令和2年度（2020）出雲市一般会計第6回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	1
議第26号	令和2年度（2020）出雲市病院事業会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	28	0
議第27号	出雲市手数料条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	1
議第28号	出雲市総合ボランティアセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	28	0
議第29号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	1
議第30号	出雲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	1
議第31号	出雲市21世紀農業振興事業基金条例を廃止する条例	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議第32号	公の施設の指定管理者の指定について（ひらた健康福祉センター障がい者福祉部門）	文教厚生委員会	原案可決	27	0
議第33号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市里家センター（デイサービス部門及び短期滞在部門））	文教厚生委員会	原案可決	27	1
議第34号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市佐田老人福祉センター）	文教厚生委員会	原案可決	28	0
議第35号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲ゆうプラザ）	文教厚生委員会	原案可決	27	1
議第36号	公の施設の指定管理者の指定について（湊原体験学習センター等）	総務委員会	原案可決	28	0
議第37号	公の施設の指定管理者の指定について（多伎文化伝習館・多伎健康増進センター）	総務委員会	原案可決	28	0
議第38号	公の施設の指定管理者の指定について（平田スポーツ公園・平田ニュースポーツ広場）	総務委員会	原案可決	28	0
議第39号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市平田B&G海洋センター・宍道湖公園）	総務委員会	原案可決	28	0
議第40号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲西部体育館・長浜中央公園）	総務委員会	原案可決	27	0
議第41号	公の施設の指定管理者の指定について（大社健康スポーツ公園）	総務委員会	原案可決	28	0
議第42号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川第1体育館）	総務委員会	原案可決	28	0
議第43号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲健康公園）	総務委員会	原案可決	27	0
議第44号	公の施設の指定管理者の指定について（サン・アビリティーズいずも）	総務委員会	原案可決	27	0
議第45号	公の施設の指定管理者の指定について（平田テニスコート・平田愛宕山野球場・平田愛宕山プール・平田愛宕山庭球場）	総務委員会	原案可決	28	0
議第46号	公の施設の指定管理者の指定について（荒神谷博物館・荒神谷史跡公園）	総務委員会	原案可決	28	0
議第47号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市八雲風穴公園）	環境経済委員会	原案可決	28	0
議第48号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市立木綿街道交流館）	環境経済委員会	原案可決	28	0



議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『－』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博	
議 第 24 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長

番号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博	
議 第 25 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 26 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 27 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 28 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 29 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 30 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 31 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 32 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 33 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 34 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 35 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 36 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 37 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 38 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 39 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 40 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 41 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 42 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 43 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 44 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 45 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 46 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 47 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長
議 第 48 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	－	賛	賛	賛	議長

## 採決の結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 49 号	公の施設の指定管理者の指定について（立久恵峡わかあゆの里）	環境経済委員会	原案可決	28	0
議 第 50 号	公の施設の指定管理者の指定について（道の駅湯の川）	環境経済委員会	原案可決	27	1
議 第 51 号	公の施設の指定管理者の指定について（宍道湖市民農園）	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議 第 52 号	公の施設の指定管理者の指定について（真幸ヶ丘公園）	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議 第 53 号	公の施設の指定管理者の指定について（愛宕山公園（平田愛宕山野球場、平田愛宕山プール、平田愛宕山庭球場及び平田本陣記念館以外の公園施設））	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議 第 54 号	公の施設の指定管理者の指定について（斐伊川河川敷公園・斐伊川清水公園）	建設農林水産委員会	原案可決	27	1
議 第 55 号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川公園）	建設農林水産委員会	原案可決	27	1
議 第 56 号	公の施設の指定管理者の指定について（手引ヶ丘公園・風の子楽習館）	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議 第 57 号	工事請負契約の締結について（平田4地区統合小学校敷地造成工事）	文教厚生委員会	原案可決	28	0
議 第 58 号	備品の取得について（水槽付消防ポンプ自動車）	総務委員会	原案可決	28	0
議 第 59 号	土地の取得について（古志スポーツセンターグラウンド及び駐車場拡張事業用地）	環境経済委員会	原案可決	28	0
議 第 60 号	建物の無償譲渡について（旧湖陵西3部格納庫）	総務委員会	原案可決	28	0
議 第 61 号	令和元年度（2019）出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決	28	0
議 第 62 号	令和元年度（2019）出雲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決	28	0
議 第 63 号	市道路線の廃止について	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議 第 64 号	市道路線の認定について	建設農林水産委員会	原案可決	28	0
議 第 65 号	令和2年度（2020）出雲市一般会計第7回補正予算	予算特別委員会	原案可決	28	0
議 第 66 号	令和2年度（2020）出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	28	0
認 第 1 号	令和元年度（2019）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	1
認 第 2 号	令和元年度（2019）出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	1
認 第 3 号	令和元年度（2019）出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 4 号	令和元年度（2019）出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 5 号	令和元年度（2019）出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	1
認 第 6 号	令和元年度（2019）出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	1
認 第 7 号	令和元年度（2019）出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 8 号	令和元年度（2019）出雲市風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 9 号	令和元年度（2019）出雲市ご縁ネット事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 10 号	令和元年度（2019）出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 11 号	令和元年度（2019）出雲市水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 12 号	令和元年度（2019）出雲市下水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	28	0
認 第 13 号	令和元年度（2019）出雲市病院事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	1
同 第 3 号	出雲市農業委員会委員の任命について（大梶泰男氏）	—	同 意	28	0
同 第 4 号	出雲市農業委員会委員の任命について（石飛忠宏氏）	—	同 意	28	0



番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 孝勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成一	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
議 第 49 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 50 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 51 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 52 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 53 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 54 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 55 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 56 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 57 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 58 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 59 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 60 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 61 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 62 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 63 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 64 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 65 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 66 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 1 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 2 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 3 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 4 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 5 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 6 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 8 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 9 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 10 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 11 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 12 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 13 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 3 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 4 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

## 採決の結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
同 第 5 号	出雲市農業委員会委員の任命について（松本尚幸氏）	—	同 意	28	0
同 第 6 号	出雲市農業委員会委員の任命について（若槻博美氏）	—	同 意	28	0
同 第 7 号	出雲市農業委員会委員の任命について（持田守夫氏）	—	同 意	28	0
同 第 8 号	出雲市農業委員会委員の任命について（神田伯氏）	—	同 意	28	0
同 第 9 号	出雲市農業委員会委員の任命について（水壯氏）	—	同 意	28	0
同 第 10 号	出雲市農業委員会委員の任命について（落合光啓氏）	—	同 意	28	0
同 第 11 号	出雲市農業委員会委員の任命について（渡部靖司氏）	—	同 意	28	0
同 第 12 号	出雲市農業委員会委員の任命について（河原基氏）	—	同 意	28	0
同 第 13 号	出雲市農業委員会委員の任命について（岡正氏）	—	同 意	28	0
同 第 14 号	出雲市農業委員会委員の任命について（松井幸男氏）	—	同 意	28	0
同 第 15 号	出雲市農業委員会委員の任命について（原孝治氏）	—	同 意	28	0
同 第 16 号	出雲市農業委員会委員の任命について（石飛政樹氏）	—	同 意	28	0
同 第 17 号	出雲市農業委員会委員の任命について（遊木龍治氏）	—	同 意	28	0
同 第 18 号	出雲市農業委員会委員の任命について（塩野一男氏）	—	同 意	28	0
同 第 19 号	出雲市農業委員会委員の任命について（板垣房雄氏）	—	同 意	28	0
同 第 20 号	出雲市農業委員会委員の任命について（今岡充氏）	—	同 意	28	0
同 第 21 号	出雲市農業委員会委員の任命について（佐野芳夫氏）	—	同 意	28	0
同 第 22 号	出雲市農業委員会委員の任命について（上野正夫氏）	—	同 意	28	0
同 第 23 号	出雲市農業委員会委員の任命について（青木敏男氏）	—	同 意	28	0
同 第 24 号	出雲市農業委員会委員の任命について（岡田征記氏）	—	同 意	28	0
同 第 25 号	出雲市農業委員会委員の任命について（伊藤美樹氏）	—	同 意	28	0
同 第 26 号	出雲市農業委員会委員の任命について（江角昭夫氏）	—	同 意	28	0
諮 第 1 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて（安田経子氏）	—	同 意	28	0
諮 第 2 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて（川光栄子氏）	—	同 意	27	0
令和元年度陳情第9号	温浴施設経営安定に関する陳情	総務委員会	趣旨採択	25	2
陳情第4号	農地転用許可に関する陳情	建設農林水産委員会	継続審査	28	0
陳情第5号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	建設農林水産委員会	採 択	28	0
意見書第2号	国土強靱化、老朽化対策を含む地方の社会資本整備の推進を求める意見書	—	原案可決	28	0
意見書第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	—	原案可決	28	0

※令和元年度陳情第9号の「賛成・反対」は、陳情を「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

※陳情第4号の「賛成・反対」は、陳情を「継続審査」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

※付託委員会欄の「—」は、委員会への付託を省略したことを表しています。



番号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 孝勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成一	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
同 第 5 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 6 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 8 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 9 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 10 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 11 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 12 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 13 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 14 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 15 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 16 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 17 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 18 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 19 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 20 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 21 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 22 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 23 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 24 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 25 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 26 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
諮 第 1 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
諮 第 2 号	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
令和元年度 陳情第9号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

## 陳情・意見書の採決結果

### 【陳情】

番号	件名	提出者	採決結果
4	農地転用許可に関する陳情	仁多郡奥出雲町中村 出雲野菜株式会社 代表取締役社長 大塚 一貴	<b>継続審査</b> に 全員賛成
	なぜ継続審査	農地法など制度的な部分の理解をより深める必要があることや、運用状況や課題などを整理した上で判断すべきであることから。	
5	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	出雲市今市町 出雲市農政会議 会長 安達 富治 他1名	<b>採択</b> に 全員賛成

### 【継続審査中の陳情】 令和元年度

番号	件名	提出者	採決結果
9	温浴施設経営安定に関する陳情	出雲市西林木町 出雲温浴施設研究会 会長 萬代 宣雄	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数

### 【意見書】

番号	件名	採決結果
2	国土強靱化、老朽化対策を含む地方の社会資本整備の推進を求める意見書	全員賛成により <b>原案可決</b>
3	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	全員賛成により <b>原案可決</b>

## 新型コロナウイルス感染症対策として議場にアクリル板を設置しました

出雲市議会では、新型コロナウイルス感染症対策として、会議開催時には①マスク着用、消毒液による手指衛生の徹底②適切な換気（窓や扉を開放して会議を開催）③傍聴者の感染防止対策（体温チェック、議場への入場人数の制限、委員会開催時における別室での傍聴場所の確保）などを実施しています。

9月定例会では、発言する際の飛沫拡散防止のため、新たに、議長席、演壇、質問席の3カ所に、アクリル板を設置しました。

これにより、マスクの着用なしで発言することが可能となり、聴きとりやすくなりました。

今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策に努めていきますので、ご理解をお願いします。



アクリル板の設置状況  
(手前側が演壇、奥側が議長席)



アクリル板の設置状況（質問席）



請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は、紹介議員は必要ありません。

なお、議長、副議長および関係する常任委員会に所属する議員は、紹介議員になることができません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係(TEL21-6579)にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。



書 式 例  
請願書(陳情書)

年 月 日

出雲市議会議長 様  
請願者(陳情者)  
代表者 住所  
氏名 印  
電話 -  
紹介議員 氏名 印

○○○○○○○に関する請願(陳情)

要旨 \_\_\_\_\_  
内容 \_\_\_\_\_

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号)
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

議員としての「代表焼香」および「印電」辞返します。  
出雲市議会では申し合わせにより、市議会議員としての「参列者代表焼香」は辞退し、「印電」は送らないこととしておりますので、市民の皆さまのご理解をお願いいたします。  
※代表焼香には、各宗派などにおける同様の行為も含まれます。

<p>秘書などが代理で出席する場合の結婚祝</p>	<p>地域の運動会・スポーツ大会への飲食物などの差入</p>	<p>お祭りへの寄附・差入</p>
<p>町内会の集会・旅行などの催物への寸志・飲食物の差入</p>	<p>みんなで徹底しよう <b>三ない運動</b></p> <p>贈らない! 求めない! 受け取らない!</p> <p>これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。</p>	<p>落成式・開店祝などの花輪</p>
<p>病気見舞</p>	<p>お歳暮・お年賀</p>	<p>秘書などが代理で出席する場合の葬儀の香典</p>
<p>入学祝・卒業祝</p>	<p>葬儀の花輪・供花</p>	

議員は一部の例外を除いて選挙区内の人に対しての寄附は禁止されています。

# 市政のここが聞きたい

9月定例会市議会では20人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p><b>錦織 稔 議員</b> (17ページ)</p> <p>◎魅力ある観光地づくりに向けて ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る費用の設計変更時における積算上の対応について</p>	<p><b>大場 利信 議員</b> (22ページ)</p> <p>・新型コロナ禍の下での総合医療センターの運営について ◎今回整備される防災行政無線への加入状況などについて</p>
<p><b>福島 孝雄 議員</b> (17ページ)</p> <p>◎国の特別定額給付金対象外の新生児への給付について ・公務中の職員の安全運転意識向上について</p>	<p><b>板倉 一郎 議員</b> (23ページ)</p> <p>・新型コロナウイルス感染症に伴う企業支援について ◎新型コロナウイルス感染症に伴い収入が減少した世帯への支援について</p>
<p><b>長廻 利行 議員</b> (18ページ)</p> <p>◎堀川のレジャー船の不法係留対策について</p>	<p><b>福代 秀洋 議員</b> (23ページ)</p> <p>◎少子化対策について</p>
<p><b>神門 至 議員</b> (18ページ)</p> <p>・インフルエンザ予防接種への公費助成について ◎市の子育て短期支援事業並びに里親制度について</p>	<p><b>湯淺 啓史 議員</b> (24ページ)</p> <p>◎都市計画税は速やかに廃止すべきではないか</p>
<p><b>大谷 良治 議員</b> (19ページ)</p> <p>◎後発医薬品普及促進事業について</p>	<p><b>後藤 由美 議員</b> (24ページ)</p> <p>・稗原川など、河川の維持管理について ・コロナ禍での生活支援制度の周知・徹底と、さらなる支援について ◎子どもの医療費助成制度のさらなる拡充について</p>
<p><b>保科 孝充 議員</b> (19ページ)</p> <p>◎斐川行政センター・文化会館の整備方針を伺う ・防災行政無線とケーブルテレビの運用を伺う</p>	<p><b>寺本 淳一 議員</b> (25ページ)</p> <p>◎公共事業における熱中症対策について</p>
<p><b>川光 秀昭 議員</b> (20ページ)</p> <p>・プラスチックごみの分別区分が変わろうとしています、次期可燃ごみ処理施設の運営への影響は ◎高齢者福祉施設の新型コロナへの対応は充分ですか</p>	<p><b>伊藤 繁満 議員</b> (25ページ)</p> <p>◎農地法第3条に係る許可・届出要件等の課題について伺います ・新型コロナウイルス禍の地方選挙について伺います</p>
<p><b>玉木 満 議員</b> (20ページ)</p> <p>・防災訓練の実施状況・避難行動の誘起について ◎出雲全日本大学選抜駅伝競走の開催中止について</p>	<p><b>原 正雄 議員</b> (26ページ)</p> <p>◎出雲の空にトキが舞う日を目指して</p>
<p><b>西村 亮 議員</b> (21ページ)</p> <p>◎公共事業に係わる現状と課題</p>	<p><b>本田 一勇 議員</b> (26ページ)</p> <p>・旧田儀小学校の活用計画の進捗状況を伺います ◎その後の業務改善提案制度について</p>
<p><b>岸 道三 議員</b> (21ページ)</p> <p>・ごみ排出量の現状と課題について ◎多文化共生の推進について</p>	
<p><b>児玉 俊雄 議員</b> (22ページ)</p> <p>◎中山間地域の農業対策について ・神話の国縁結び観光協会について</p>	



観光

魅力ある観光地づくりに向けて



島根半島・宍道湖中海ジオパーク、また国立公園満喫プロジェクト、日が沈む聖地出雲、この三つの観光戦略の関連性について伺います。



**市長** これら3事業を「3本の矢」として位置づけ、事業エリアが重なる日御碕・鷺浦エリアを中心に、自然や歴史を切り口とした観光コンテンツの造成をはじめ、魅力発信や環境整備を進めてきました。



出雲市観光基本計画の目標がどの程度達成できたのか。目指すべき観光地像が描けたのか。成果と課題を伺います。



**市長** 令和元年の観光交流人口は約1,250万人になり、目標を達成しています。課題としては、これまでの通過型観光から滞在型観光への転換であり、宿泊客数の増加については大型宿泊施設の誘致などにも取り組んだことで一定の成果が出ているものと考えています。



質問者

錦織 稔 議員



質問動画



出雲日御碕灯台

子育て

国の特別定額給付金対象外の新生児にも同額の支援を望む



新型コロナウイルス感染症対策として、国の特別定額給付金（1人あたり10万円支給）は多くの人に喜ばれました。しかし、令和2年4月27日において住民基本台帳に記載されている方が対象であり、それ以降に誕生した新生児は対象外です。コロナ禍が続く中、不平等と感じます。独自に支給する自治体も増えていきます。出雲市としても支援の必要性を感じます。そこで①特別定額給付金全体の給付状況②県内の自治体独自の給付状況③出雲市の対象外（令和2年4月28日～令和3年3月31日）の新生児の人数予測④出雲市独自給付の考えについて伺います。



**子ども未来部長** ①金額ベースでは給付率99.8%（174億5,550万円）です②島根県では松江市など4市が独自で4月28日以降に出生した新生児を対象に10万円を支給しています③1,300人の予測です④市としては妊産婦への給付事業（12月末までに届け出を行う妊婦の方に1人あたり2万円を支給）があり、それ以外に給付予定はありませんが、今後の国・県の動向をみて検討します。



質問者

福島 孝雄 議員



質問動画



河川管理

堀川におけるレジャー船不法係留対策について伺う

Q 質問

今現在の不法係留の状況と対策について伺います。また、重点区域を設けて対策を講じられたことで、一定の成果はあったと思われませんが、いまだ多くの係留船があるのはなぜなのか。根本的な対策をどのように考えておられるのか。堀川は県管理ですので、今現在、県との協議はどこまで進んでいるのか伺います。

A 回答

**都市建設部長** 現在のところ、根本的な対策はありませんが、県・市・地元と情報共有しながら、船舶所有者に指導していくとともに、漁港などの既存係留施設の活用なども再検討すべきと考えています。この件については、早期に解決すべき重要な課題であると認識しており、本年度も県知事に強く要望したところです。保管施設に対しての公的資金投入の可能性について、今後、県と協議を進めていきたいと考えています。



質問者

長廻 利行 議員



質問動画



堀川に係留されているレジャー船

子育て

法改正による市の「子育て短期支援事業」の備えは万全か

Q 質問

これまで市が実施している「子育て短期支援事業」は、令和3年4月1日から市が児童養護施設などを介さずに児童を里親などに直接委託し、必要な保護を行うことができるように法改正されます。この法改正により、地域の実情に応じた「子育て短期支援事業」の安定的な実施が可能になります。そこで、法改正に向けた事業の考え方について、市の見解を伺います。

A 回答

**子ども未来部長** 法改正に向け、出雲地区里親会の事務局である出雲児童相談所と調整を図っていく必要があります。また、本市が直接里親に委託するための仕組みや委託料などについて詳細に協議を進め、早期の実現化を目指していく考えです。あわせて、現在の里親に本事業の理解浸透を図り、協力体制などについても検討していく考えです。加えて、県に対して外国人の里親育成を要望するなど、地域で子育てをする機運を醸成していく考えです。



質問者

神門 至 議員



質問動画



厚生労働省が昨年度に作成したポスター

医療

## ジェネリック医薬品差額通知事業の 取り組みの効果は

Q  
質問

国民健康保険制度は、高齢化に伴う医療費給付額の増加などで実質的に赤字となっています。出雲市で現在取り組んでいる、ジェネリック医薬品差額通知事業による削減効果額について伺います。

A  
回答

**健康福祉部長** ジェネリック医薬品への切り替えが可能である被保険者に対し、切り替えた場合の効果額、差額を記載した勧奨の通知をしています。その内 1,353 人がジェネリック医薬品に切り替えをされています。1 カ月あたりの薬剤費の削減額は約 246 万円、1 人あたりでは 1,817 円の費用の削減効果となっています。

Q  
質問

勧奨通知の送付の頻度を増やすなど、一層の取り組みが必要だと考えますが普及促進の取り組みについて伺います。

A  
回答

**健康福祉部長** 本市の 1 人あたりの医療費は増加傾向にあり、患者の医療費の負担軽減や国民健康保険財政の健全化を図れることから、勧奨通知・高齢者医療だよりへの掲載など引き続き普及啓発に努めたいと考えています。



質問者

大谷 良治 議員



質問動画



公共施設

## 斐川文化会館の整備方針を伺う

Q  
質問

斐川文化会館は斐川町住民にとって、シンボル・象徴です。廃止に伴う今回の整備方針については、防災機能を重視した多目的棟の整備として検討されていますが、整備検討委員会をはじめ住民の皆さんは斐川地域の文化活動に関する評価が相当低いのではないかと疑問に感じています。文化活動拠点を行政センターに併設して進めるにあたっての考え方をお示し下さい。

A  
回答

**財政部長** 斐川文化会館は廃止し、新たに市民文化活動ができるような多目的棟の整備を提案しています。斐川町で今まで培われた文化活動をしっかりとやっていただけるような施設を造っていきたいと思います。

Q  
質問

行政センターの庁舎整備も含めて、皆さんがいいものができるようにしていただきたいと思いますが、文化活動拠点となる多目的棟の名称について考えを伺います。

A  
回答

**財政部長** 行政的には多目的棟ですが、地域では愛称をつけてご愛顧いただきたいと考えています。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



斐川の文化活動を支えてきた  
斐川文化会館



高齢者福祉

介護保険、利用者負担でのコロナ助成に公費での支援を望む

Q 質問

高齢者福祉施設への新型コロナウイルスに対応するための補助は行われているか伺います。

A 回答

健康福祉部長 衛生用品などの調達にかかる経費助成に加えて、通所系サービス事業所では通常より高い区分の報酬が、また短期入所事業所では緊急時の加算が、それぞれ介護報酬として算定できるような支援が行われています。

Q 質問

事業者は、特例により現状よりも高い介護報酬を受け取ることになりますが、介護保険の利用者からみると、従来と同じサービスでも負担が増えることになります。年金生活者は収入面での支援は受けられず、支出だけが増加することになります。介護保険の保険者として、市でこの増額部分の助成はできませんか。

A 回答

健康福祉部長 市が利用者への負担を助成することは考えていませんが、国の社会保障審議会では検討されているようです。



質問者

川光 秀昭 議員



質問動画



高齢者福祉の4つの助

スポーツ振興

まも たすき 護れ出雲駅伝 襷を未来へつなげるために

Q 質問

出雲駅伝の中止。まさに苦渋の選択だったと思いますが、中止決定に至るまでの過程について伺います。

A 回答

市長 規模縮小、応援自粛要請などの対策を検討していましたが、6月下旬に示されたロードレース再開についての日本陸連のガイダンスに基づいて課題を整理したところ、安全な運営、関係者の安全確保が困難と判断し、中止を決定しました。

Q 質問

課題を克服するため、どのように検討を行うのか。また、感染症終息の見通しが立たなければ開催は困難と考えているのか伺います。

A 回答

市長 観客密集対策については、医療・関係機関との検討を考えています。2,000人近いボランティアについては、新たな確保方法を検討する必要があると思っています。感染症終息は誰も予見できませんが、関わる全ての方とともに、来年は開催できるよう取り組みたいと考えています。



質問者

玉木 満 議員



質問動画



昨年の出雲駅伝開会式の様子

公共事業

公共事業に係わる現状と諸課題

Q  
質問

公共事業において入札参加資格の規制緩和を行い、地域制、業者の防災活動・清掃活動・除雪作業など地域貢献度を考慮、また落札価格は低価格で落札せず、適正価格・設計価格で落札すべきと考えますがいかがですか。また、公平・公正・安全で適切な事業の完工のため、あらゆる協議・議論が交わされていますが、監督員の傲慢な態度が時々見受けられます。録音・録画の必要性について所見を伺います。



質問者

西村 亮 議員



質問動画

A  
回答

**財政部長** 工事の確実な履行、品質確保の観点から県や他自治体の状況を調査し必要に応じて検討します。工事発注については地域制や地域貢献に配慮して、出雲地域3グループ、平田地域、大社地域、斐川地域、佐田・多伎・湖陵地域で合計7グループの地域割をしています。監督員については常に公平・公正な態度で監督するよう指導しています。トラブル防止のため現場のやりとりなど録音・録画する事について市として妨げるものではありません。



公共工事の現場のようす

多文化共生

多文化共生を推進していくために

Q  
質問

外国人に行政サービスを提供する自治体として、多文化共生を推進していくことは重要です。本年6月には、昨年度実施した「島根県外国人住民実態調査」などを参考として「第2期出雲市多文化共生推進プラン」が策定されました。①「第1期出雲市多文化共生推進プラン」の評価②実態調査から見えてきた課題③アクションプラン策定に向けたスケジュールについて伺います。



質問者

岸 道三 議員



質問動画

A  
回答

**総合政策部長** ①小中学校における日本語指導体制の強化をはじめ、日本語学習の機会の増加など外国人住民を支援する体制が充実してきたと評価しています②相互理解への取り組み強化や日本語学習機会のさらなる充実、市内への就職につながる多種多様な職場の情報提供やマッチング（就労支援）を強化していくことが課題です③庁内連絡会議を設置して関係各課と協議を進め、本年12月をめどに策定します。



日系ブラジル人雇用に関する事業者向けセミナーのようす

農林水産

中山間地域の農業対策は総合的な視点で

Q  
質問

農家の大きな負担となっている除草作業の省力化のため、畦畔のコンクリート化や境界杭・電柱などの防草対策を実施することについて市の考えを伺います。

A  
回答

**農林水産部長** 幹線道路の新設・改良時にはコンクリート化を実施しています。境界杭については除草などに支障がないよう配慮します。電柱などの防草対策は市から効果的な方法の提案も含めて管理者に伝えたいと思います。

Q  
質問

中山間地域の農業対策は農業振興だけでなく、国土保全や集落維持、福祉対策など総合的な視点をもって各課横断的な体制で対策に取り組む必要があると考えますが、所見を伺います。

A  
回答

**農林水産部長** 中山間地農業の諸課題の解決は容易でないと認識しています。地域からの相談を担当部署のみの課題とせず、「うみ・やま応援センター」の体制などをいかし、多方面からの視点による分析を行って、地域が必要とする施策を総合的に実施したいと思います。



質問者

児玉 俊雄 議員



質問動画



防草対策として1m四方がコンクリート化された電柱

防災安全

防災行政無線の戸別受信機でのお悔み情報の放送を求める

Q  
質問

市内全域に整備される戸別受信機でのお悔み情報の放送を取りやめることとされています。地域においては貴重な情報であり放送を求める声が強くありますが、市の考えについて伺います。

A  
回答

**防災安全部長** お悔み情報は、①新聞紙面やケーブルテレビで報道されていること②葬家や葬儀日程などの情報は個人情報であること③県内他市や全国の同規模自治体のほとんどで防災行政無線による放送はされていないことこの理由から取りやめることとしています。ご理解をいただきたいと思います。

Q  
質問

お悔み放送が戸別受信機から放送されないことを受けて、スマホアプリを利用しお悔み情報を含む地域情報を流そうとする開発が、市内の民間有志によって進められていますが、この取り組みへの支援について伺います。

A  
回答

**防災安全部長** 具体的な相談があればお話を聞き、市としての協力について検討します。



質問者

大場 利信 議員



質問動画



新しく導入される防災行政無線の戸別受信機



生活支援

新型コロナウイルス流行に伴い収入が減少した世帯に手厚い支援を

Q  
質問

収入が減少した世帯に対する現在の支援策の活用状況について伺います。

A  
回答

**子ども未来部長** 8月末時点で、国民1人あたり10万円支給する特別定額給付金の世帯ベースの給付率は、99.5%です。市独自の支援策として、生活資金に困窮されている世帯に給付する生活支援給付金の給付世帯は、525世帯です。

Q  
質問

子育て世代に対する支援策について伺います。

A  
回答

**子ども未来部長** 妊産婦支援給付金として1人2万円を給付しています。また、保育所の保育料について、災害などによる減免制度を設けており、納付が困難となった場合には市へ相談していただくようにお知らせしています。

Q  
質問

アパート入居者など情報が行き届かない方たちへの対応を伺います。

A  
回答

**子ども未来部長** 今後さらに追加の広報などを行い、必要な方に情報が行き渡るように努めていきます。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



少子化対策

結婚支援策を充実すべき

Q  
質問

日本における超少子化の最大の直接要因は、出産ピーク年齢層の結婚の減少であるといわれています。出雲市でも同様の傾向があります。昨年度、出雲市の少子化対策としては、子育て支援策が80億円を超えている一方で結婚支援策は349万円となっています。出雲市は、「縁結びのまち」を標榜し「縁結び」ということばが根付くまちです。結婚を望む皆さんが幸せな結婚ができる真の縁結びのまち、結果的に少子化対策において全国のトップランナーとなることのできるまちだと思います。結婚支援策の展開によって出雲市から日本の少子化を変えることを目指しませんか。

A  
回答

**市長** 住んでいる市民の皆さんを含めて、まち全体が縁結びのまちとの自覚を持ちながら、トップランナーを目指していくというのが、これから最も求められる部分ではないかと思っています。



質問者

福代 秀洋 議員



質問動画



市役所西側玄関に設置されている「ご縁結び処」

都市計画

都市計画税は速やかに廃止すべきではないか

Q 質問

都市計画税は出雲地域内の一部の用途地域にのみ課税されており、主に都市計画事業に充てられる目的税です。課税区域内の主な整備事業である下水道整備は令和3年度で終了見込みであることが示されており、都市計画税は早期に廃止すべきと考えます。市の検討スケジュールについて伺います。



質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画

A 回答

市長 都市計画税の見直しについては、これまで都市計画事業の進ちょく状況を踏まえたうえで、適切な時期に検討を行う旨の答えをしてきました。令和3年度末には、課税地域における下水道事業が完了する見込みであることから、今後、市の関係課による検討をはじめ市議会の皆さまとの意見交換などを行いながら、最終的には令和3年度中に財政計画の見直しとあわせ、その中でも都市計画税についての一定の方向性を打ち出し、お示したいと考えています。



出雲地域の一部の用途地域内だけに課税される都市計画税

子育て

住民税非課税世帯の子どもの医療費負担増計画は白紙撤回を求める

Q 質問

子どもの医療費助成制度の新しい案には前進面と後退面があります。住民税非課税世帯の小・中学生は通院・入院とも昨年10月から無料になり喜ばれていましたが、小学生は通院・入院とも上限があるものの1割に、中学生は通院が無料から3割に、入院が無料から上限があるものの1割にするものです。生活に最も支援が必要な世帯が負担増となるこの計画は、白紙撤回を求めますが、所見を伺います。



質問者

後藤 由美 議員



質問動画

A 回答

子ども未来部長 非課税世帯の皆さまにも一定の負担をお願いすることは非常に心苦しく思っています。しかし新制度での1割上限1,000円、2,000円という自己負担額は障がいのある人やひとり親世帯に適用されている福祉医療費助成と同様のもので、必ずしも大きな負担とは言えないと考えています。本来であれば国の責任で全国一律の制度とすべきで、国などへの要望は継続していきます。



公共事業

公共事業での熱中症対策を万全に



松江地方気象台のデータを調べてみると、今年の8月はすべての日で気温30度を超え、37日間連続の真夏日となっています。建設業は外での作業が多く日陰のないところで汗まみれで作業をされています。

気温30度を超える期間の工事発注は、作業員の安全確保のために、金額や規模の大小にかかわらず熱中症対策予算をしっかりと盛り込むべきと思いますが市の考えを伺います。



**財政部長** 本市の工事などにおける熱中症対策に要する費用の計上については、近年の夏季における猛暑日などの気象状況などを考慮し、現場作業員の熱中症リスクを軽減するため今年度から実施をしています。

土木工事および道路河川などの維持管理業務を対象として受注者から希望があった場合は、工期内で最高気温が30度を超えた日数の割合に応じて、設計変更により現場管理費を率により加算することとしています。



質問者

寺本 淳一 議員



質問動画



農林水産

農地法の別段面積に関し持続可能な農業資源のあり方を問う



農地は農業の貴重な資源であり食料の安定供給に欠くことのできない重要な役割を持っています。近年は農業従事者の高齢化、担い手不足、若者の流出現象などにより遊休農地、荒廃農地が増加し、周辺地域に多くの影響をおよぼし課題も生じています。別段面積（農地の所有権などを移転する際の下限面積）を引き下げることでUIターンを呼び込み、定住化、農業資源の活用など図る考えがないか伺います。



**藤河副市長** 近年農業社会を維持するうえでは、大規模農家、担い手農家の存在だけではなく周辺の第1種・第2種兼業農家などの方、周辺の住民を含めて農業を支えていく体制がないと農業施設なども維持できません。斐川地域では別段面積を50aにしているところですが、地域特性に応じた区域分けをして別段面積を設定し、さらに新規就農者などを呼び込める形は十分考えて良いと思います。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



耕作放棄地が点在する中山間地の農地（斐川町学頭）



農林水産

### 出雲の空にトキが舞う日を目指して

Q  
質問

出雲市は西日本唯一のトキ分散飼育地として指定され、昨年、一般公開にこぎ着けました。何としても出雲の地でトキの飛び交う姿を見たいものです。現状と今後の取り組みについて伺います。

A  
回答

**農林水産部長** 本年の飼育状況は3組のペアで4羽がふ化、巣立ちをし秋に佐渡へ移送します。一般公開の入場者は新型コロナウイルスの影響から、昨年度の半数を若干下回ると考えています。分散飼育開始から10年を迎え、国の「トキ野生復帰ロードマップ2025」の策定と「2030年までに出雲市でトキが飛べる環境づくり」を設定し、市役所内部に複数の作業チームを設置し同時並行で事業を展開します。また、トキによるまちづくり推進協議会やNPO法人いずも朱鷺21などとの連携をはかり、国、県と協議し協力を得ながら進めます。



質問者

原 正雄 議員



質問動画



出雲市トキ分散飼育センターのトキ

業務改善

### 業務改善提案制度を実現しましょう

Q  
質問

令和2年度が始まって5カ月がたちました。今年度、業務改善提案書は何件提出されたか伺います。

A  
回答

**総務部長** 残念ながら現時点では提案はありません。提案しやすくなるように要件を見直すことや、広く共有できるような制度に改定を検討しています。早急の実施を考えています。

Q  
質問

業務改善提案制度は、仕事環境をよくするだけでなく、会社（市役所）の風土も変えます。人材育成にもなり、自分自身も改善します。改善して便利になり、自信がつき行動が積極的になり、その延長に困っている人にお手伝いができるようになります。多くのメリットがあり、今日からでも実施されたらいかがですか。

A  
回答

**総務部長** 職員は日常業務の中で工夫や改善は行っています。小さなアイデアでも提案できる制度に変えていくことを、近いうちに実現したいと考えています。



質問者

本田 一勇 議員



質問動画



議会活動 令和2年8月1日～令和2年10月31日に開催された会議

8月 4日(火) 空き家活用特別委員会	25日(金) 全員協議会、国際交流促進議員連盟総会
20日(木) ジオパーク推進協議会	30日(水) 島根県東部四市議会議員交流会
21日(金) 新内藤川・赤川対策協議会	10月 1日(木) 堀川水系対策協議会
24日(月) 理事会、議会運営委員会、第8回地方 議会・議員のあり方に関する研究会 (WEB会議)	6日(火) 島根県市議会議長会秋季総会
25日(火) 広報広聴調査・推進委員会	12日(月) 国県道対策協議会、広報広聴調査・推 進委員会
31日(月) 議会運営委員会、全員協議会、出雲市 議会議員研修会	15日(木) 議会広報誌編集委員会
9月 4日(金) 議会運営委員会、災害対策会議	20日(火) 多文化共生推進特別委員会
6日(日) 議会運営委員会	22日(木) 島根県市議会議長会議員研修会
7日(月) 議会広報誌編集委員会	23日(金) 議会広報誌編集委員会
8日(火) 議会運営委員会	26日(月) 空き家活用特別委員会
14日(月) 広報広聴調査・推進委員会	27日(火) 地域医療福祉協議会
23日(水) 議会運営委員会、空き家活用特別委員会	28日(水) 広報広聴調査・推進委員会
	29日(木) ジオパーク推進協議会
	30日(金) 議会運営委員会、全員協議会

若い世代の方のご意見をお聞かせください

広報広聴調査・推進委員会では、若い世代の方の多様な価値観や意見を市政に反映させるため、また、若者がまちづくりを考えるきっかけづくりとするため、市内高校生や専門学校生、大学生（10名程度のグループ）を対象に意見交換会の申し込みを受け付けています。詳細は議会事務局（TEL 21-6246）までお問い合わせください。



意見交換会

最速  
最新

出雲市議会ウェブサイトをご覧ください

New!



出雲市議会ウェブサイト  
URL <https://gikai.izumo-city.jp>



議会の内容を日程にそってスピーディーに更新しています。

- 会期日程
- 上程された議案、請願・陳情の概要
- 本会議での採決結果
- 一般質問・施政方針質問の動画\*
- 委員会での審査結果

議会ウォッチ、  
議会カレンダー

閉会中の議会活動の  
ようすもお伝えしています。



「よりよくしる!する!  
出雲市議会」動画\*

ケーブルテレビを視聴できない方は、  
こちらからご覧ください。

\*過去の放送分も配信しています。



その他のコンテンツも  
盛りだくさん!

傍聴のご案内、請願・陳情の提出方法  
など

\*動画の視聴は無料ですが、パケット通信料な  
どについては視聴者の契約内容によります。



## 今後の本会議および委員会の開催予定 令和2年度 12月定例会 会期日程(案)

- 11月30日(月) 本会議(開会、議案上程・説明)  
12月 3日(木) 本会議(一般質問・1日目)  
4日(金) 本会議(一般質問・2日目)  
7日(月) 本会議(一般質問・3日目)  
8日(火) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、予算特別委員会  
9日(水) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会  
10日(木) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会  
11日(金) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会  
14日(月) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会  
16日(水) 予算特別委員会  
18日(金) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、12月8日の日程が12月7日に繰り上がり、12月8日は開催されないことがあります。

### 編集後記

この頃、畑を耕しています。初めてなので例年のことはわかりませんが、どうひいき目に見ても作物の育ちが良くありません。自分の技術はさて置き、密かに気候のせいになろうと思っています。

猛暑の夏に久々の恵みの雨かと思いましたが、幸いにも台風はそれてしまいました。おまけに、低気圧による高潮で海水の水位が上が<sup>かんがい</sup>り、川からの灌漑水は塩害のために水撒<sup>みずま</sup>きができません。私には非はなく、すべて気候の仕業です。

今年に入ってから、さまざまな催しが中止になりました。これはコロナの仕業ですが、私たちの対応は良かったのでしょうか。十分に検討して、これからの備えなければなりません。

同じ気候のはずですが、経験の豊富な隣家の畑は、青々と生い茂っていたのを私は知っています。

議会広報誌編集委員会委員 川光 秀昭

#### 議会広報誌編集委員会

委員長	保科 孝充
副委員長	錦織 稔
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	山内 英司
委員	川光 秀昭
委員	本田 一勇
委員	岸 道三
委員	飯塚 俊之
委員	板垣 成二
委員(議長)	川上 幸博
委員(副議長)	萬代 輝正

## いずものぎがい No.62

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和2年(2020)11月20日



出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70  
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: [gikai@city.izumo.shimane.jp](mailto:gikai@city.izumo.shimane.jp)



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

